

第1回市民ファンド研究会のお知らせ

生活協同組合が設立・支援に取り組んだ市民ファンド

— 3つの事例による検証 —

2014年3月8日(土)14時~17時 日本NPOセンター会議室

1. 市民ファンド研究会の目的

10年以上前から、資金面等で「民」が「民」を支援する市民主体の仕組みが全国に広がりつつあります。呼称や態様はいろいろありますが、私たちはこれを「市民ファンド」と呼んでいます。

市民ファンドは、規模は小さくとも、身近に存在することで、NPO活動の資金源を多様化させ、市民社会の創造の推進力となることが期待されています。しかし、現状を見ると、その認知度はまだまだ低く、多くは思うように寄付が集まっていない状況です。

そこで、このような状況を打開するため、市民ファンド関係者及び市民ファンドに関心のある者が集い、特徴的な市民ファンドの事例について、設立時の取り組み、寄付集め、助成団体の選定・評価、支援者参加型の運営などの視点から意見交換を行い、市民ファンドの経営力のアップと市民ファンド関係者間のネットワークづくりを行い、日本社会に普及・定着していくことを願って、2014年は年4回、テーマを設定し、市民ファンド研究会を開催することにしました。

2. 研究会の主催・共催

主催：市民ファンド推進連絡会 共催：NPO法人市民社会創造ファンド

3. 第1回研究会のテーマ

生活協同組合が創設・支援に取り組んだ市民ファンド— 3つの事例による検証—

(草の根市民基金・ぐらん／ソーシャル・ジャスティス基金／かながわ生き生き市民基金)

4. 第1回研究会の論点

共助型組織である生活クラブ生協・東京を推進母体とした日本初の市民ファンド「草の根市民基金・ぐらん」は1993年に設立されました。18年後の2011年に同生協に関係する認定NPO法人まちぼっとは、新たに「ソーシャル・ジャスティス基金」を設立しました。また、2013年に、生活クラブ生協・神奈川を推進母体とした「かながわ生き生き市民基金」が設立されました。現在、3つの市民ファンドは活発に活動を行っています。

今回の研究会では、設立20年を経過した「草の根市民基金・ぐらん」の成果と課題、認定NPO法人まちぼっとは、何故、新たに「ソーシャル・ジャスティス基金」を設立したのか、また、2013年設立の「かながわ生き生き市民基金」は、どういう思いで設立されたのか、立ち上げにあたってどのようなことが課題となったのかなどについてご報告いただき、意見交換を行います。また、生活協同組合が関係するが故の長所や短所の検証、他の地域で市民ファンドを立ち上げる際の生活協同組合との連携の可能性等などについても意見交換ができればと考えています。

5. 日時・会場

日時： 2014年3月8日（土）14時～17時

会場： 日本NPOセンター会議室（東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル地下1階）
（アクセス）http://www.jnpoc.ne.jp/?page_id=629

6. 当日の流れ

14：00	開 会
14：00～14：05	研究会進め方の説明 進 行 鈴木健一（認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド 理事）
14：05～15：00	事例報告①草の根市民基金・ぐらん ②ソーシャル・ジャスティス基金 報告者 奥田裕之（認定NPO法人まちぽっと 事務局）
15：00～15：30	事例報告③かながわ生き生き市民基金 報告者 岸田仁（公益財団法人かながわ生活市民基金 事務局長）
15：30～15：40	休 憩
15：40～16：40	質疑・意見交換
16：40～17：00	まとめ
17：00	閉 会

※17：15～ 交流会（自己負担）

7. 参加費 1,000円（定員は先着30名まで。定員になり次第締め切り）

8. 旅費の支援

市民ファンド関係者で遠方から参加される方については、市民社会創造ファンドの研修参加旅費助成制度で都市間往復旅費から1万円を差し引いた額の助成がありますので、希望される方は、下記の問い合わせ先までご相談ください。

9. 申し込み先・問い合わせ先

申し込みは、所属名とお名前をお書き添えの上、以下の宛先（メール）にお送りください。

NPO法人市民社会創造ファンド 担当：坂本・山田

TEL：03-5623-5055 / 電子メール：eyamada@civiltfund.org

市民ファンドとは：新しい価値の創造や社会課題の解決のため、市民からの寄付を中心に、市民の活動に助成する、市民が主体的に設置・運営する仕組み。

市民ファンド推進連絡会とは：全国の市民ファンド及び中間支援組織の有志により、日本社会に市民ファンドを発展・普及させていくことを目的に2011年7月に設立。事務局はNPO法人市民社会創造ファンドと認定NPO法人神奈川子ども未来ファンドに設置。